

**平成29年度
南越前町まちづくり懇話会
意見一覧表**

平成29年10月

南 越 前 町

平成29年度 南越前町まちづくり懇話会 意見一覧表 【提案事項】

No.	提案内容	西南 部条	東南 部条	湯 尾	宅 良	今 庄	鹿 蒜	堺	河 野
1 町や地域の特色を活かしたまちづくり									
提1-01	町道東谷国兼線の頂上から新幹線と在来線が交差するところが見えるので、公園を整備して、列車が交わる瞬間を見ると幸せになれると宣伝し、恋人の聖地として観光に活かしてはどうか。	○							
提1-02	トンネルの貫通石は安産のお守りになるので、新北陸トンネルの貫通石をお守りとして、町内の妊婦に配布したり、道の駅などでお土産として販売してはどうか。また、お守りは住民が手作りする事で生業になる。	○							
提1-03	花はす温泉そまやまから杣山城址までの道路を整備し、西山公園のような四季折々を楽しめる公園を整備してはどうか。	○							
提1-04	南条サービスエリアの周辺を整備して、滞在時間を増やすようにしてはどうか。	○							
提1-05	旧北陸線トンネル群に合わせ、町の史跡である湯尾峠に石垣と茶屋を整備し、散策ルートにしてはどうか。			○					
提1-06	町にある4つの駅を、観光に活用してはどうか。			○					
提1-07	宅良地区は交通の終点になっているため、池田町や岐阜県に通じ抜けができるようになると、人の往来が活発になり観光のあり方も変わってくる。				○				
提1-08	町の施策も、全体のバランスだけを重視するのではなく、他の市町には負けないものを一つ打ち出すと良い。				○				
提1-09	今庄宿で重要伝統的建造物群保存地区（重伝建）への指定を目指す話があるが、重伝建は損をするという間違ったイメージを持った方がいるので、皆で重伝建を成功させるという機運を作ることが大事である。					○			
提1-10	観光地を整備して終わるのではなく歴史的な出来事を絡めながら宣伝すると、歴史に興味がある方や研究している方が訪れるようになるのではないかと。					○			
提1-11	万葉の道である山中峠の整備を進めてはどうか。山中峠は三重県の熊野古道にも匹敵する歴史遺産である。					○	○		
提1-12	奥の細道として知られる街道は、結城秀康の時代に南条地区から今庄地区までの間を軍事的な街道として整備されているが、南条地区と湯尾地区の整備が進んでいない。整備をすれば一体的な観光案内が可能になり良くなるのではないかと。					○			
提1-13	S Lバスは宣伝効果が抜群なので、南越前町の住民が利用しやすいようにすると良い。					○			
提1-14	茅葺屋根の葺き替えを新たな産業としてはどうか。職人を育成し耕作放棄地でスキを確保するサイクルができれば可能だと思う。					○			
提1-15	今庄宿は歴史に詳しい方が少人数で訪れるのが相応しい場所なので、大勢の観光客に対応するため中途半端な整備ではなく、価値が高く良い物を提供して、何度でも訪れたくなるような整備をした方が良い。					○			
提1-16	若い世代は歴史に興味が無いので、若い世代が好奇心を持つような方法を考えるのも、まちづくりの一環だと思う。					○			
提1-17	町内にある観光資源を、観光まちづくり課が運用するフェイスブックに投稿し、全国的に宣伝してはどうか。						○		
提1-18	歴史的な観光資源を分かりやすく紹介する看板を設置してはどうか。						○		

平成29年度 南越前町まちづくり懇話会 意見一覧表 【提案事項】

No.	提案内容	西南 部条	東南 部条	湯 尾	宅 良	今 庄	鹿 蒜	堺	河 野
提1-19	今庄365スキー場をオフシーズンでも活用するため、サマーグレンデ等をオープンさせてはどうか。						○		
提1-20	堺地区には、今庄365スキー場、今庄そば道場、広野ダム、榊谷ダムなどの観光資源があり立地も良いことから、観光客に良い場所だと思わせるイメージづくりができると良い。							○	
提1-21	観光客が、特産品であるつし柿の製造方法について見学や体験をできるようにすると、地域の活性化に繋がると思う。							○	
提1-22	南条サービスエリアを起点として町内の観光施設を回るパスポートなどを作り、観光施設を巡った方にはサービスエリアの食事が安くなるなどの特典を設けてはどうか。							○	
提1-23	日野川にしっかりと鮎を放流して釣り客を呼び込み、家族で川遊びができる環境を整備すると良い。							○	
提1-24	糠区の水仙群落は、地元住民の副収入、観光資源、景観資源になっているが、90%以上が消滅している状況である。県も越前水仙畑の重要文化的景観への選定を目指しているようなので、落石の防止と鹿の侵入を防止する兼用の金網が設置できると良い。								○
提1-25	河野には、馬借街道という立派な街道があるので、神山地区と協力し事業ができれば、両方の観光地に観光客を誘導することができる。また、滞在期間が増加することで観光客がお金を落とすきっかけになる。								○
提1-26	北前船主通りに来た観光客を、大谷区の紫式部の石碑や河野区の春日野トンネルへと誘導し、河野地区全体を散策してもらえると良い。								○
提1-27	北前船の歴史を忠実に掘り起こし再現することも大事だが、現代的な解釈に置き換えて、危険を冒しても新しいことをやってみよう、少しでも利益を上げてやろうという勇ましい姿を、若い世代に教え繋げていけると良い。								○
提1-28	河野は何といっても海であり、河野区、甲楽城区、糠区には川があるので海が豊かになっている。地元有志により糠川に魚の森公園を整備し、森と海の間関係を理解してもらえる活動ができると良い。また、北前船主通りと合わせた計画ができると良い。								○
提1-29	福井県立大学が地域連携本部を開設し、地域からの相談を受けて大学が知恵を提供するというのを始めた。町でも様々な企画を募集して良い提案があれば活用してみてもどうか。								○
2 子育て支援及び高齢者施策の推進									
提2-01	町内には、小さい病院しか無いため、緊急時の受診や高度な医療が受けられない。また、痴呆と医療、双方に対応できる施設も不足している。これらを改善できれば、若い世代が住みやすい環境が作れる。		○						
提2-02	移動販売車の存在を知らない高齢者がいるので、事業者に営利が発生することなので難しいと思うが、移動販売車の内容や巡回状況を周知してあげると良い。					○			
提2-03	住民利用バスの南条今庄線は、高齢者の交流や外出機会の促進に繋がっているため、増便すると良い。					○			
提2-04	住民利用バスの大桐線は、定期便と予約便が混在し複雑なので、時間を決めてタクシーを運行し運賃を補助してはどうか。						○		
提2-05	京都府丹後市では、NPO法人が、個人の所有する車両を使用し、地域住民や観光客を有償で輸送する方法で運行をしている。本町でもNPO法人を組織し、運行してもらってはどうか。						○		
提2-06	介護への不安を軽減するため、空き家を活用し、ショートステイや宿泊に対応できる小規模な介護施設が作れると良い。						○		
提2-07	学校生活が少人数で続くと、高校や大学に進学した時や就職した時に、環境に適應できない場合も考えられるので、少人数の学校は早々に統合を行い、人数が多い環境で生活ができるようにすると良い。								○

平成29年度 南越前町まちづくり懇話会 意見一覧表 【提案事項】

No.	提案内容	西南 部条	東南 部条	湯 尾	宅 良	今 庄	鹿 蒜	堺	河 野
提2-08	河野地区は、地面が少なく家が密集しているため、子供や高齢者が憩える公園などが無い。越前町で行っているが、町が空き家を買い上げて解体を行い、公園を整備してくれると良い。								○
提2-09	夏休みに児童館に子供を預ける場合、弁当を持参する必要があり保護者の負担になっている。また、保育園の保育時間を少しでも過ぎると延長保育となり料金が発生する。これらを改善すれば、地域ならではの子育て支援となるのではないか。								○
3 移住定住の促進									
提3-01	町が空き家を管理し安価で貸し出せば、移住者が増えて地域の交流が生まれる。また、空き家が減少すると安全安心も確保される。	○							
提3-02	働く場所が無いので、規模が大きな企業を誘致すると良い。	○	○		○		○		
提3-03	近隣市町の企業に勤める方が住むための、民間の賃貸住宅を誘致してはどうか。	○							
提3-04	雪が多く降る町なので、冬期間でも走りやすく環境が良い道路を整備する必要がある。冬期間の暮らしが楽になれば、転出の減少や近隣から人を呼び込むこともできる。		○						
提3-05	空き家バンクには、家屋だけでなく空き地も登録できると良い。		○						
提3-06	高速道路がある利便性を活かして、集配を行う企業を誘致してはどうか。			○					
提3-07	町民や移住希望者が、町営住宅への入居を待っている状況である。安価な町営住宅を整備して、広く宣伝をすれば定住者が増えるのではないか。				○				
提3-08	介護施設が充実すれば、生涯を南越前町で終えようという意識になる。				○				
提3-09	今庄に新しい宅地を造成すると良い。候補地としては、川村産業跡地、湯尾駅から湯尾小学校までの農地、八乙女区の農地、今庄総合事務所跡地、かひるニュータウンの向かい側、栄区と合波区の農地が良い。			○	○	○	○		
提3-10	町の為になる事業に携わりながら暮らしてもらい移住者を募集し、町営住宅などに住ませ家賃を補助するなどしてはどうか。					○	○		
提3-11	通勤に時間が掛かると職場の近くに転出してしまうので、高速道路の利用料に補助をしてはどうか。					○			
提3-12	近隣市町の大きな企業へ通勤するためのバスを走らせたらどうか。							○	
提3-13	南条の国道365号沿いに宅地の造成と町営住宅を整備し、奥の集落に住む方と土地を交換し出てきてもらってはどうか。交換した土地は機械が入る大型の農地に整備することで、農地を守ることできる。							○	
提3-14	過疎化が進み空き家が増えている状況なので、美浜町で行っているような移住体験を取り入れたらどうか。								○
4 農林水産業の活性化									
提4-01	農林水産業の第6次産業化に取り組んでどうか。		○						

平成29年度 南越前町まちづくり懇話会 意見一覧表 【提案事項】

No.	提案内容	西南 部条	東南 部条	湯 尾	宅 良	今 庄	鹿 蒜	堺	河 野
提4-02	有害鳥獣を駆除するための銃の所有や狩猟の資格など、職員が率先して取得してはどうか。		○						
提4-03	担い手農家の方も高齢化しているので、JAと協力して耕作請負業者を立ち上げてはどうか。			○					
提4-04	土地の権利を手離さない地権者に対し、町が新たな対策を進めると良い。				○				
提4-05	米、蕎麦、魚介などバランスは取れているが誇れるものが無いので、目玉となる物が一つできると他も盛り上がる。				○				
提4-06	栽培した樹木をバイオマス発電所へ持ち込み買い取る仕組みがあれば、山林が荒れずに管理ができる。				○				
提4-07	リトリート田倉などの企業を中心とし、企業が機械等を管理し、年金で生活する方を低賃金で雇い作業してもらえると良い。				○				
提4-08	土地の地権者は耕作者に管理をしてもらっているという観点から、地権者が耕作者に管理費を支払うという方法も考えられる。				○				
提4-09	有害鳥獣の駆除のため、餌に避妊薬を混ぜてはどうか。							○	
5 その他									
提5-01	南条では全体の体育大会も無くなり集落で行うようになったが、地域の活性化を高めるためには集落間の交流を高めることが大事である。	○							
提5-02	町の情報が得やすく要望もできるようなホームページにすれば、若い世代が町政に興味を持ち参加してくれるのではないか。	○							
提5-03	地域おこし協力隊や事業の参加者に、町の良い所や悪い所を聞いて、私達はその意見を理解し欠点を改善する努力が必要だと思う。								○
提5-04	地域おこし協力隊と地域の若い世代との交流があると刺激になり良い。								○

平成29年度 南越前町まちづくり懇話会 意見一覧表 【要望事項】

No.	要望内容	西南 部条	東南 部条	湯 尾	宅 良	今 庄	鹿 蒜	堺	河 野
1 町や地域の特色を活かしたまちづくり									
要1-01	今庄宿の歴史的な資料などの保管や管理ができる資料館や保管庫を整備してほしい。					○			
要1-02	木ノ芽峠や山中峠など、地元の壮年会などで保全活動をしているが、町も協力してほしい。						○		
要1-03	旧北陸線が文化財の指定を受けてから観光バスの往来が増加したので、県道今庄杉津線の拡幅を要望してほしい。新北陸トンネル工事が行われている今が最適な時期だと思う。						○		
要1-04	今庄そばまつりを継続していくのであれば、そばが主役であるので、店舗もそば店を主体とし数を増やしてほしい。							○	
要1-05	今庄はそばの町であるというブランドを掲げて、今後も特産品の一つとして維持してほしい。							○	
要1-06	今庄そば道場を核として、今庄そばの価値を伸ばしてほしい。							○	
要1-07	今庄そば道場にある水車は回っておらず、裏のトイレは酷い状況であるので、対応をお願いしたい。							○	
要1-08	一つの観光資源に集中するのではなく、複数の観光資源を組み合わせ価値を高めることも考えてほしい。								○
要1-09	観光地の説明をする際は、細かく説明するのではなく、笑いを誘いながら簡潔に説明しなければならない。								○
要1-10	糠区と越前町の間にある、白竜の滝、特務艦関東遭難の碑公園には観光客が訪れているので、町が綺麗に管理を行ってほしい。								○
2 子育て支援及び高齢者施策の推進									
要2-01	近隣市町には無い子育て支援を行うことで、定住する方が増えると思うので考えてほしい。	○							
要2-02	子供達が部活動などで選択できる範囲が狭いので、選択ができる環境を整えてほしい。		○						
要2-03	子供達が望む部活動などが無く力を発揮できないこともあるので、町全体で優秀な子供達を集めたチームを作るなど、交流の場の創出を進めてほしい。		○						
要2-04	クラブ活動に対する支援を考えてほしい。		○						
要2-05	町の防災訓練において、高齢者や体が不自由な方を避難させる訓練も取り入れてほしい。			○					
要2-06	在宅介護において、緊急時などで家を留守にする場合に、宿泊ができる施設の整備や介護士が家に来るような仕組みを作ってほしい。			○			○		
要2-07	高齢者の方に緊急通報装置を貸し出し、緊急時に自動で119番に通報が入る仕組みや常に連絡が取れる状況にしてほしい。						○		○

平成29年度 南越前町まちづくり懇話会 意見一覧表 【要望事項】

No.	要望内容	西南 部条	東南 部条	湯 尾	宅 良	今 庄	鹿 蒜	堺	河 野
要2-08	一人暮らしの高齢者へのサポート体制を充実させてほしい。						○		
要2-09	生活のために90歳を過ぎても運転しなければならない人もいるが、高齢になると運転も危険になるので、高齢者運転免許自主返納支援事業の内容を充実させてほしい。						○		
要2-10	一人暮らしの高齢者は、屋根雪降ろしをすることが困難なので、助成制度などの対策を考えてほしい。						○		
要2-11	高齢者が楽しく健康に暮らすために、健康増進の推進や仲間と集える環境を作ってほしい。							○	
3 移住定住の促進									
要3-01	町外に就職する方が多いことから、日中は自警消防隊などの緊急的な対応ができないので、昼間人口を増やすことを考えて欲しい。		○						
要3-02	豪雪の時を除いて、早朝は家から円滑に出られるように、夜間は家まで円滑に帰れるようにしてほしい。		○						
要3-03	行政や農協、学校が無くなると町内の就職先が減ることになるので、効率ばかりを求めず維持するようにしてほしい。			○					
要3-04	空き家や空き地を減らすため、情報の発信に真剣に取り組んでほしい。			○					
要3-05	湯尾地区は、原子力発電所から10～15kmの区域にあるので、若い世代が住みやすくなるように再稼働は慎重に判断してほしい。			○					
要3-06	北陸新幹線開業後の並行在来線は、利便性を現状のまま維持してほしい。						○		
要3-07	移住定住を考える方が安心して住めるように、土砂災害の危険個所の調査を改めて行い、現在の情報に更新してほしい。								○
4 農林水産業の活性化									
要4-01	新北陸トンネルの掘削残土を、圃場整備に活用できるよう町から積極的に指導してほしい。	○							
要4-02	水田の共済は、認定農業者でないと加入できないので、兼業農家でも加入できるよう検討してほしい。		○						
要4-03	兼業農家が主となり農地の保全や自然の保護を行っているので、支援をしてほしい。		○						
要4-04	湿地の水田について、暗渠の整備を進めてほしい。		○						
要4-05	パイプラインの年数が経過しているので、更新を考えてほしい。		○	○					
要4-06	鹿への対策について、電気柵を3段から5段にする場合への補助をしてほしい。			○					

平成29年度 南越前町まちづくり懇話会 意見一覧表 【要望事項】

No.	要望内容	西南 部条	東南 部条	湯 尾	宅 良	今 庄	鹿 蒜	堺	河 野
要4-07	山海里集落支援事業において、湯尾地区などは集落単位で柔軟な対応をしてほしい。			○					
要4-08	燧区にある大江川の取水口を改善してほしい。対応ができない場合、日野川から貯水タンクに水を送れないか検討してほしい。			○					
要4-09	地権者の農業への関心が無くなってきているので、年に2回程度、地権者と耕作者が協議する場を設けてほしい。			○					
要4-10	農業委員が行う農地パトロールのあり方を見直してほしい。			○					
要4-11	農地を転用して宅地にする際に、畦が無くなり歩けなくなることがあるので、農業委員がしっかりと意見してほしい。			○					
要4-12	農地付近に宅地ができると、居住者に遠慮をしながら耕作しなければならないので、宅地の計画があるのであれば、事前に耕作者に話をしてほしい。			○					
要4-13	有害鳥獣対策は、集落単位で行うには限界があるので、広域的に取り組んでほしい。				○				
要4-14	有害鳥獣対策に対する集落の労働力や金銭的な負担を改善するため、県に要望をしてほしい。				○				
要4-15	山林の境界が分からないので、町の方で対応してほしい。				○				
要4-16	個人が山林の管理をした場合でも、町から支援をしてほしい。				○				
要4-17	農地周りの県道や町道の草刈りは、行政で対応してほしい。						○		
要4-18	有害鳥獣対策において、電気柵やワイヤメッシュなど、集落により対策が違うので統一した整備をしてほしい。						○		
要4-19	滋賀県や嶺南地域のような恒久柵を整備してほしい。						○		
要4-20	南条郡森林組合の役員も高齢化し組合が衰退する恐れがあるので、町から支援をしてほしい。						○		
要4-21	猿が水田や畑を荒らしに来るので、国や県に対応するよう要望をしてほしい。							○	
要4-22	猿を捕獲するため、古木区のような大型の檻を設置するための支援をしてほしい。							○	
要4-23	今後、更に高齢化が進むため、高齢者の生きがいとなるよう、細々ながらも農業ができる環境を維持してほしい。							○	
要4-24	林業も杉や檜が鹿の食害により痛手を受けているので、国や県と協力して対策に取り組んでほしい。							○	
要4-25	孫谷区には、猪と鹿の檻が一つしかないので、各集落のそれぞれの谷の一つは設置できるようにしてほしい。							○	

平成29年度 南越前町まちづくり懇話会 意見一覧表 【要望事項】

No.	要望内容	西南 部条	東南 部条	湯 尾	宅 良	今 庄	鹿 蒜	堺	河 野
要4-26	猪の檻では、猪の子供は逃げてしまうので、猿の檻を猪の捕獲に有効活用させてほしい。							○	
要4-27	有害鳥獣対策について、町に様々な有効な情報が集まると思うので、各集落に情報を共有しアドバイスをしてほしい。							○	
要4-28	梅の木を植え替えると、鹿が枝や葉っぱを食べてしまうので、対策を考えてほしい。								○
要4-29	新平太夫は収穫が非常に難しいので、収穫を簡単にできる方法があれば生産が増えると思うので、良い方法があれば教えてほしい。								○
5 その他									
要5-01	町のホームページの更新が遅いので、見たい情報が直ぐに見れる状況にしてほしい。	○							
要5-02	桜町区の集落内に、融雪装置を整備する計画があると思うので進めてほしい。		○						
要5-03	湯尾幹線の融雪装置において、天王橋から下側、湯尾小学校前で機能していない場所があるので改善してほしい。			○					
要5-04	各種補助事業における地元負担について、集落の戸数も減ってきているので軽減してほしい。				○				
要5-05	観光に力を入れるのであれば、ゴミ問題への対応もしっかりと考えてほしい。					○			
要5-06	町職員は、行政は住民の福祉のためにという精神を持って仕事をしてほしい。					○			
要5-07	町道今庄上新道線の草刈りは、町で対応してほしい。						○		
要5-08	子供や若い親を対象にパン教室を開催したいので、町も協力してほしい。						○		
要5-09	観光トイレが休止されているが、活用できるものは活かして観光客を迎えてほしい。							○	
要5-10	地域おこし協力隊の活動を、町民にも分かるような活動にしてほしい。								○
要5-11	河野川のしおかぜライン付近に橋が立て続けに3本あり、集中豪雨の際に危険であるので、早め早めに対応してほしい。								○
要5-12	国道305号は県の丹南土木事務所が管理しているが、カーブミラーや道路標識に蔓が巻き付き、草も生え放題で酷い状況なので、道路の管理をしっかりするように、町から要望してほしい。								○
要5-13	河野村時代に、桜橋運動公園から赤萩区までの間にサルスベリを植えたが、町が草刈りなどを行い管理してほしい。								○